NEWS RELEASE

北洋銀行

2024 年 6 月 6 日

各 位

株式会社北洋銀行

ほっくー基金を通じて助成金を贈呈しました！
～北海道の生物多様性保全に取り組む 19 団体へ総額 720 万円を助成～

北洋銀行（頭取　津山　博恒）は、北海道の生物多様性保全に取り組まれている 19 団体の皆さまへ、「ほっくー基金北海道生物多様性保全助成制度（以下、ほっくー基金）」を通じて助成金を贈呈しました。

ほっくー基金では、北海道における生物多様性保全のため、希少種保護や生息環境の整備等に取り組む様々な団体へ助成しています。2024 年度は「ほっくーコース（助成金額上限 100 万円）」に 21 件、「トムコース（助成金額固定 10 万円）」に 17 件の応募があり、ほっくー基金選定協議会による厳正な協議の結果、19 団体へ総額 720 万円の活動資金を助成しました。これにより、ほっくー基金による寄付は 9,260 万円（延べ 185 先）となります。

当行は今後も、社会課題の解決に取り組み、全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献してまいります。

記

【贈呈式の様子】

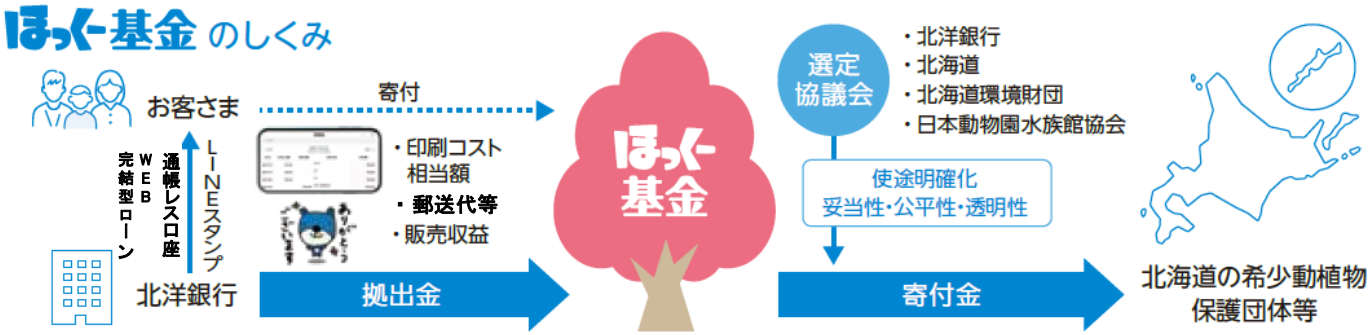
各団体における活動の詳細につきましては、別紙をご参照願います。

以 上

北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。
【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。

北海道の希少動物と自然環境を守る。

ほっくー基金【2024年度助成先のご紹介】



「ほっくー基金」の主な原資は、「通帳レス口座」、「LINEスタンプ」および「WEB完結型ローン実行件数」です。通帳レス口座はスマート通帳や北洋銀行アプリなど通帳デジタル化による紙通帳の印刷コスト相当額を、LINEスタンプはスタンプ売上の全額を、WEB完結型ローン実行件数はWEB完結型ローン手続にて削減となる郵送代等を当行がほっくー基金に拠出します。これにより、お客さまは間接的にほっくー基金へ参加いただき、北海道の生物多様性保全に貢献することができます。

2024年度助成先について

2024年度は総額720万円を助成します。助成先の選定に際しては「ほっくー基金選定協議会」での協議に基づき、「ほっくーコース」8先と「トムコース」11先の計19先に決定しました。

ほっくーコース

①オホーツク魚類研究会

②特定非営利活動法人サロベツ・エコ・ネットワーク

③NPO法人大雪山自然学校

④特定非営利活動法人　ファーミングサポート北海道

⑤任意団体うみいく

⑥特定非営利活動法人共育フォーラム

⑦然別湖生物多様性保全協議会

⑧特定非営利活動法人
ストランディングネットワーク北海道

トムコース

①NPO法人北海道森林ボランティア協会

②水車・アヤメ川自然公園を育てる市民の会

③黒松内ぶなの森自然学校運営協議会

④いしかり森林ボランティア「クマゲラ」

⑤里見緑地を守る会・どんぐり

⑥羽幌みんなでつくる自然空間協議会

⑦特定非営利活動法人霧多布湿原ナショナルトラスト

⑧NPO法人地域自然活動センター森・水・人ネット

⑨大雪山マルハナバチ市民ネットワーク

⑩一般社団法人北海道自然保護協会

⑪北海道大学狩猟同好会カリブ

ほっくーコース①オホーツク魚類研究会

1．活動名称　戻ってこいシマフクロウ！

2．主な活動地域　美幌町

3．採択金額　50万円

4．活動内容

オホーツク地域の魚類等に関する調査研究を行い、
魚類等の保護管理や普及啓蒙活動に役立てています。
魚道づくりによって魚が回復した川に、
シマフクロウが安心して住める環境を整備していきます。

5．助成金の使い道

シマフクロウの生息確認、
巣となる巨木の有無を調査する費用

ほっくーコース②特定非営利活動法人サロベツ・エコ・ネットワーク

1．活動名称　サロベツのタンチョウの繁殖地・渡り・越冬地を追う

2．主な活動地域　サロベツ湿原

3．採択金額　100万円

4．活動内容

サロベツで繁殖するタンチョウを捕獲し、繁殖状況や道東の越冬地への渡り状況を把握します。
報告会の開催・根室バードフェスティバルに参加・サロベツ湿原センターでの展示・パンフレットにより
サロベツで繁殖するタンチョウと個体数分散の重要性を普及啓発します。

5．助成金の使い道

9月-11月にタンチョウ1羽を捕獲し、発信機を装着することにより、渡り経路や越冬状況、
翌年の繁殖状況を把握します。サロベツ湿原センターに展示ポスターを設置・パンフレットを配布、
豊富町で報告会の開催（オンライン含む）、根室バードフェスティバルに参加することにより、
サロベツのタンチョウを普及啓発します。

ほっくーコース③NPO法人大雪山自然学校

1．活動名称　月に一度は森づくり-地域で取り組む森の維持管理と、次世代への継承-

2．主な活動地域　東川町「キトウシの森」周辺

3．採択金額　100万円

4．活動内容

子どもから大人までを対象に、環境保全と人材育成に関する事業を行っています。大雪山周辺の自然環境を保全・再生するとともに、持続可能なまちづくりの実現に寄与することを目的に活動しています。

「月に一度は森づくり」を開催し、以下の活動に取り組みます。
①地域の人々が身近な森で過ごす機会の提供と、森から得られる薪の利用体験。
②子どもへの環境教育の機会提供と、地域の生き物資料づくり。

5．助成金の使い道

森で過ごす機会の提供と薪の利用体験、指導者育成等

ほっくーコース④特定非営利活動法人　ファーミングサポート北海道

1．活動名称　道央地域のアライグマを防除し千歳川流域のタンチョウを守るプロジェクト

2．主な活動地域　道央地域（石狩、空知、胆振管内）

3．採択金額　100万円

4．活動内容

近年、道央地域に分布を広げ、営巣が確認されているタンチョウ（特別天然記念物、絶滅危惧種）ですが、道央地域は北海道内で最もアライグマの生息密度が高いため、タンチョウの卵やヒナがアライグマに捕食される危険があることから、道央地域のタンチョウが確実に繁殖できるよう生物多様性保全の観点から特定外来生物のアライグマを排除していくため、ボランティア防除従事者を養成する「北海道アライグマ塾」を開催するとともに、ボランティア防除従事者による長沼町の鶴舞遊水池鳥獣保護区周辺でのアライグマ防除捕獲調査を実施します。

5．助成金の使い道

（１）特定外来生物のアライグマ防除ボランティアを養成します。
（２）タンチョウが繁殖する鶴舞遊水池鳥獣保護区周辺地域でアライグマ防除ボランティアによるアライグマ生息捕獲調査を実施し、アライグマの侵入経路を特定します。
（３）プロジェクトを確実に推進するためアライグマ防除計画を策定して、国の認定を受けます。

ほっくーコース⑤任意団体うみいく

1．活動名称　石狩浜　海辺のこどもネイチャークラブ

2．主な活動地域　石狩海岸及び石狩川とその流域

3．採択金額　30万円

4．活動内容

石狩海岸の自然・景観を大切に思う子ども達の育成を目的とし、
親子で参加する自然体験活動を行っています。
石狩市内の海、森、川をフィールドとし、親子向け自然体験活動や
石狩海岸ビーチクリーンを実施しています。

5．助成金の使い道

「海と川が出会う場所　石狩川河口でコハク探し」
「海辺の昆虫探し～ハマナスと昆虫の関係」
「チガヤでリース作り」
などの自然体験プログラムを実施

ほっくーコース⑥特定非営利活動法人共育フォーラム

1．活動名称　森のいきものクラブ

2．主な活動地域　北海道　恵庭市、札幌市、千歳市　など

3．採択金額　90万円

4．活動内容

えこりん村学校などで環境教育プログラムを開催しています。
生物多様性保全の啓蒙活動や、
トノサマガエルなど外来種の防除活動を行っています。

5．助成金の使い道

「森のいきものクラブ」講演、フィールドワークなどのイベント実施、
外来種の防除活動

ほっくーコース⑦然別湖生物多様性保全協議会

1．活動名称　然別湖におけるウチダザリガニ防除・水草保護活動

2．主な活動地域　然別湖（北海道河東郡鹿追町および上士幌町）

3．採択金額　80万円

4．活動内容

大雪山国立公園・然別湖でウチダザリガニ防除・水草保護活動を行い、
近年は年間捕獲数が4万匹を超えています。
また、体験学習などを通じて、自然環境保全の
重要性について理解を広めることに努めています。

5．助成金の使い道

ウチダザリガニ防除、水草保護活動、水草移植試験

ほっくーコース⑧特定非営利活動法人　ストランディングネットワーク北海道

1．活動名称　北海道における鯨類ストランディング調査研究のための人材育成活動

2．主な活動地域　北海道

3．採択金額　60万円

4．活動内容

北海道内における鯨類のストランディングの情報や標本を
広く収集しています。一般市民・学術研究者に公表・配分して
鯨類研究に貢献することにより、海洋生態系と人類の共存、
生物多様性の保全に寄与しています。

5．助成金の使い道

地方調査員への研修の実施、
専門調査員の育成、
調査成果の社会還元

トムコース①NPO法人北海道森林ボランティア協会

1．活動名称　札幌市澄川都市環境林右精進川の水質・水生昆虫調査

2．主な活動地域　札幌市南区澄川都市環境林

3．活動内容　地球環境の向上や自然との共生を願う同志が集い、育林活動、親子森林教室の主催、自然環境教育、森の希少種を含む生態系の保全などを行っています。

4．助成金の使い道
水質・水生昆虫調査費用

トムコース②水車・アヤメ川自然公園を育てる市民の会

1．活動名称　生物多様性を保全・保護し、自然環境の魅力を高め次世代につなげ、市民と共に活用する活動

2．主な活動地域　伊達市　水車・アヤメ川自然公園

3．活動内容　自然公園の魅力を地域の方々に発信・周知することを目的に、園内の整備や自然観察会を行っています。同時に希少生物の保護や環境保全にも取り組んでいます。

4．助成金の使い道
自然観察会と調査活動、自然公園の整備活動など

トムコース③黒松内ぶなの森自然学校運営協議会

1．活動名称　寿都の海を未来につなぐプロジェクト
～いきものさがしを通じて～

2．主な活動地域　寿都町内の海岸

3．活動内容　地域や海外からの子どもたちが自然の魅力を体験し、自然を誇りに思えるように自然体験活動を行ってきました。より多くの地域住民に、これまで以上に安心・安全な道具を整えて海遊びを行い、寿都町の海への関心を高める活動を行います。
地域全体での生物多様性における保全活動の機運や協働関係づくりを目指します。

4．助成金の使い道
自然体験活動費用など

トムコース④いしかり森林ボランティア「クマゲラ」

1．活動名称　森林保全再生活動

2．主な活動地域　石狩市厚田区小谷「あつたふるさとの森」内の市有地「千年の森(通称)」　ほか

3．活動内容　市民参加型の森づくり活動を行っています。
石狩市厚田区小谷「あつたふるさとの森」内にある市有林地「千年の森(通称)」への植樹、保全など維持管理をしています。

4．助成金の使い道
森林保全再生活動、森に親しんでもらうためのイベント開催など

トムコース⑤里見緑地を守る会・どんぐり

1．**活動名称**　2024年度里見緑地生物多様性保全推進活動
2．**主な活動地域**　北広島市里見町５～7丁目地先の里見緑地（北広島団地第3周辺緑地）内
3．**活動内容**　北広島市里見緑地にて植樹や遊歩道などの整備を行っているほか、市民を対象にイベントを開催しています。本活動では、緑地内の生物多様性保全推進に向けた調査・検討を行います。
4．**助成金の使い道**
里見緑地生物多様性保全推進活動費用

トムコース⑥羽幌みんなでつくる自然空間協議会

1．**活動名称**　ビオトープ公園「自然空間はぼろ」の生き物発見・魅力を発信プロジェクト
2．**主な活動地域**　ビオトープ公園「自然空間はぼろ」
3．**活動内容**　ビオトープ公園「自然空間はぼろ」を活動拠点に、植樹活動や開放水面の整備を行っています。
また、地域住民が身近な自然に触れ合う機会を提供することで、生物と共生する地域づくりを目指しています。
4．**助成金の使い道**
開放水面の生物相の把握、水質調査など

トムコース⑦特定非営利活動法人　霧多布湿原ナショナルトラスト

1．**活動名称**　浜中町の「かいじゅう」を見つけよう
2．**主な活動地域**　北海道厚岸郡浜中町全域
3．**活動内容**　霧多布湿原のおよそ3分の1は民有地であり、開発が懸念されるため、湿原を買い取り保全する「ナショナルトラスト運動」に取り組んでいます。また、霧多布湿原の魅力を町内外の人に広く伝える活動に力を入れ、エコツアーや自然体験プログラムを提供しています。
本活動では、浜中町沿岸域において生息が確認されているラッコやアザラシの観察ツアーを行います。
4．**助成金の使い道**
ツアー開催にかかる費用

トムコース⑧NPO法人地域自然活動センター森・水・人ネット

1．**活動名称**　北海道伊達市有珠湾の自然環境調査と環境保護活動
（有珠湾のコメツキガニを守る会）
2．**主な活動地域**　伊達市有珠湾の干潟と湾岸
3．**活動内容**　有珠湾は北海道唯一で日本最北のコメツキガニの生息地ですが、護岸建設や干潟の埋め立てによりその生息場所は大きく失われ絶滅の危機に瀕しています。コメツキガニの生息環境を保全する意義について、多くの市民や子供たちに関心を持ってもらうため、その活動を紹介し参加してもらう機会を創出します。
4．**助成金の使い道**
調査活動、講演会開催費用など

トムコース⑨大雪山マルハナバチ市民ネットワーク

1．**活動名称**　力を合わせて大雪山のお花畑を守りましょう
2．**主な活動地域**　旭川市を中心に近隣町（特に美瑛町）
及び大雪山系の中央部（十勝岳山系を含む）
3．**活動内容**　特定外来生物「セイヨウオオマルハナバチ」の大雪山系高山帯への分布拡大を防止するため、捕獲活動、調査活動、啓発活動などを行っています。
助成金で行う活動では、セイヨウオオマルハナバチ及び在来マルハナバチの高地帯での棲息情況の把握とData化や、モニタリングを行います。
4．**助成金の使い道**
調査活動にかかる費用など

トムコース⑩一般社団法人北海道自然保護協会

1．**活動名称**　市民ボランティアと行う札幌市円山公園での外来植物除去活動
2．**主な活動地域**　札幌市円山公園（円山下園地、神宮下園地、ユースの森）
3．**活動内容**　自然破壊の問題について、道内各地の方々や団体と密に連携して、広く保護活動を続けています。また、市民を対象としたセミナーや外来植物の除去活動を行っています。
4．**助成金の使い道**
外来植物除去活動など

トムコース⑪北海道大学狩猟同好会カリブ

1．**活動名称**　札幌市内及びその周辺地域における有害鳥獣駆除と、その必要性の啓蒙
2．**主な活動地域**　札幌市およびその周辺地域
3．**活動内容**　有害鳥獣駆除見学や罠設置講習会を行っています。
2023年度より「シカ班」「アライグマ班」に分かれ、2班で活動を行っています。
シカ班では、エゾシカの行動環境調査や解体練習、
アライグマ班では、北大構内で箱罠および巣箱型罠による
アライグマ捕獲活動を行っています。
4．**助成金の使い道**
有害鳥獣駆除と、啓蒙活動